

— 六甲山観光の“今知りたい”をその場で応える —

神戸六甲鉄道、AI チャットアプリ「六甲たびサポ」を4月25日公開 六甲山上を広範に網羅する“六甲山初”※のAI案内サービスの導入開始

神戸六甲鉄道株式会社（本社：神戸市灘区、社長：川邊直哉）は、六甲ケーブルのお得なチケットの情報やアクセス情報、六甲山の観光施設の情報を案内する、多言語対応（5言語）のAIチャットアプリ「六甲たびサポ」を開発し、2026年4月25日（土）から六甲ケーブル下駅で公開します。

本アプリは、東六甲から西六甲・摩耶エリアまで、六甲山上の観光情報を広域に網羅するAIアプリとして“六甲山初”※となるものです。まずは六甲ケーブル下駅で導入し、お客さまのスムーズで快適な六甲山観光をサポートします。お客さまは六甲ケーブル下駅設置の「六甲たびサポ」〈二次元コード〉を読み込むことで、六甲山の観光情報をチャット形式で簡単に検索・確認できます。現地での情報収集をより便利にし、六甲山での体験価値向上を目指します。

本アプリの開発には現場の駅係員がお客さま対応で蓄積した知見を反映し、現場視点の実効性ある案内サービスとして、お客さまの課題解決につなげました。あわせて、六甲ケーブル各駅には新たに駅券売機を設置し、繁忙期における窓口混雑の緩和を図ります。AIチャットアプリの活用とあわせて、お客さまの利便性・満足度向上を推進します。さらに本施策は、案内業務の一部をデジタル化することで、人手不足が進む社会環境における従業員負担の軽減にもつながり、従業員満足度の向上にも資する取り組みです。

※ 神戸六甲鉄道株式会社調べ（2026年4月20日時点）。六甲山上の観光情報を東六甲から西六甲・摩耶エリアまで広域に案内する「一般利用者向け多言語対応AIチャットアプリ」として。

1. 開発の背景

六甲山は、自然、眺望、グルメ、アクティビティなど多彩な魅力を有し、広域に観光スポットが点在しています。近年は外国からのお客さまの来訪も増え、六甲山を訪れるお客さまの層はますます広がっています。一方で、お客さまにとっては、六甲山での周遊方法やチケットの選び方、山上各施設の営業情報など分かりにくい場面も見受けられます。

当社では、こうしたお客さまの不便や疑問を解消し、より快適に六甲山上での観光を楽しんでいただくため、AIチャットアプリ「六甲たびサポ」を開発しました。現地での“今知りたい”にその場で応えることで、観光行動を後押しし、六甲山エリア全体の回遊性向上に貢献します。

2. 導入概要

項目	内容
名称	“六甲たびサポ”
公開日	2026年4月25日（土）
導入場所	六甲ケーブル下駅
主な内容	六甲ケーブルのお得なチケット情報、六甲山上の観光情報
特長	六甲山上を広域に網羅する“六甲山初”のAIチャット案内アプリ（多言語対応（5言語））
その他施策	六甲ケーブル下駅及び六甲山上駅に新たに駅券売機を設置

3. 今後の展開

当社は今後も、デジタル技術と現場知見を組み合わせることで、お客さまの六甲山での体験価値の向上と六甲山の魅力発信を進めてまいります。まずは六甲ケーブル下駅で導入を開始し、今後は六甲山上駅での提供やWEBサイトとの連携など、利用シーンの拡大を図ることで、より多くのお客さまにご活用いただける環境整備を進めます。六甲山観光の情報インフラとして、広範な展開を目指してまいります。

【お問い合わせ先】

神戸六甲鉄道株式会社 経営管理部（平日9時～17時）
（電話）078-894-2071